

龍馬と学ぼう

日商簿記2級

日商簿記2級フリーテキスト講座

<工業簿記12> 本社工場会計

全3枚



無料講座

月に一回

質問も無料ぜよ



最近の出題事例

133回(仕訳) 簡単

131回(仕訳) 厳密には本社工場の論点ではない

弥生カレッジCMCのフリーテキスト講座(無料動画で公開中)

無料動画はお持ちのテキストの該当の章を読んだうえで視聴して下さい

本社工場会計

皆さんは本支店会計の学習は済んでいると思います。

であれば日商 2 級の本社工場会計は楽勝です。

出てくる問題は仕訳だけです（万が一合併が出れば本支店会計と同じ要領＜足して内部取引相殺＞です）

解き方は次の要領です

- ①商業簿記に比べて与えられる科目は圧倒的に少ないので気を楽に
- ②一般的な仕訳をイメージしたら相手科目を本社にするだけ
- ③減価償却や福利施設負担が出たら製造間接費処理（ここだけ注意です）

では、これは過去問の類題で行きましょう（無料の過去問ゼミです）

134 回の類題で行きましょう

CMC社では川西市けやきに工場をもっており、本社会計から工場会計を独立させている。材料の発注と製品の販売は本社が行います。製品倉庫は本社にのみ存在する。本社からの材料搬入、工場からの製品発送に内部利益は付加していない。支払関連はすべて本社経理部にて行っている。

次の本社・工場における各取引を仕訳しなさい。

なお、4/1における残高試算表と使用する勘定科目は以下の通りである。

残高試算表

材料	100,000	貸金	50,000
仕掛品	150,000	本社	400,000
製造間接費	0		

現金、材料、仕掛品、製品、貸金、預り金、買掛金、製造間接費、本社、工場、当座預金、機械減価償却累計額

①材料 100,000 円を掛けて購入し、工場の材料倉庫に搬入された。

本社：工場 100,000／買掛金 100,000

工場：材料 100,000／本社 100,000

②工場従業員への給与 300,000 円を現金で支給した

本社：工場 300,000／現金 300,000

工場：貸金 300,000／本社 300,000

③製品製造に係る特許権使用料は 100,000 円であり他人振出の小切手で支払った

本社：工場 100,000／現金 100,000

工場：仕掛品 100,000／本社 100,000

④月次決算として機械の減価償却費を計上した。年間見積額は 1,200,000 円である

本社：工場 100,000／機械減価償却累計額 100,000

工場：製造間接費 100,000／本社 100,000

⑤製品 1,000,000 円が完成し、倉庫に搬入された

本社：製品 1,000,000／工場 1,000,000

工場：本社 1,000,000／仕掛品 1,000,000